



MESSAGE NOTES

神との日々の関係

ルカの福音書 10:41-42

ブラウン・ジェームズ

1. 唯一必要なこと

ルカの福音書 10:41-42 主は答えられた。「マルタ、マルタ、あなたはいろいろなことを思い煩って、心を乱しています。しかし、必要なことは一つだけです。」

人生で唯一必要なことは、神様との関係です。イエス様のためにできる、何よりも大切なことは、イエス様と二人きりで過ごす時間です。周りの世界に目を向けると、不安になることがあります。自分に目を向けると、落ち込むことがあります。しかし、神様に目を向けると、私たちは安らぎを見つけます。

2. 私たちの日々の糧

詩篇 119:97 どれほど私はあなたのみおしえを愛していることでしょうか。それがいつも私の思いとなっています。

神様のみ言葉は私たちの命です。神様が私たちに語りかける方法であり、神様との日々関係において欠かせないものです。義務からではなく、愛しているからこそ神様の言葉を読むのです。神様の言葉は、私たちの人生に必要な栄養を与えてくださいます。また、神様の子供としての私たちの相続財産を示してくださるのです。

3. 絶え間ない祈り

エペソ人への手紙 6:18 あらゆる祈りと願いによって、どんなときにも御霊によって祈りなさい。そのために、目を覚ましていて、すべての聖徒のために、忍耐の限りを尽くして祈りなさい。

私たちは聖書を読むことで神様から聞き、祈ることで神様と話すのです。祈りは私たちが神様の視点から物事を見るのを助けてくれます。必ずしも祈りで状況が変わるわけではありませんが、私たち自身が必ず変えられます。そうして、人生の状況に、より上手く対処できるようになります。祈りの時間を持つことで、恐れや怒り、否定的な感情が少なくなり、平安、希望、喜びが増していきます。